



くまのみずき

「ピグマリオン効果」

～ リオデジャネイロ・オリンピックから学ぶべきこと ～



8月5日から開催されたリオデジャネイロ・オリンピックでは、文字通り「メダルラッシュ」に日本が沸きました。日本人には不可能とも思われていた競技や種目でのメダル獲得は「やればできる」「努力は報われる」ことを証明してくれました。今回のオリンピックは、私たちを十分楽しませてくれましたが、同時に学ぶべきことも多く示してくれました。そして、おとなから子どもまで、それぞれの立場で、皆に感じるがあったと思います。

私がまず感じたことは、メダルを獲得した選手が、監督、コーチ、家族等、自分をこれまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを素直に言葉にしていたということです。また、その多くが個人種目の選手から発せられていることも印象に残りました。個人種目は、試合が始まるとその選手の力量で勝敗が決まるケースが多いと思います。しかし、試合開始までには、多くの方々の支えがあったはずで、私たちが一見、個人の努力のたまものだと感じる個人種目のメダリストが発する言葉から、チーム力の大切さを改めて教わった気がします。

また、テレビで「ピグマリオン効果」について、言及するコメンテーターもいました。

「ピグマリオン効果」とは、教育心理学における心理的行動のひとつで、教師の期待によって学習者の成績が向上することである。別名、ローゼンタール効果、教師期待効果などとも呼ばれている。1964年にアメリカの教育心理学者ロバート・ローゼンタールによって提唱された。サンフランシスコの小学校で行った実験から導き出された効果であり、他者への期待値がその後の成長を決定づける大きな要因のひとつになるというものである。

文献を当たってみると、この効果を疑問視する声もあります。しかし、私自身の経験から思い起こしても「きみは半年後には、必ずこのプレーができるようになる。」と期待を込めて話した選手が、本当にそれを実現したケースを多く見てきました。勿論、おいしい言葉を並べれば選手が自然に成長するという訳ではなく、本人の努力があってこそなのですが、モチベーションが向上することは間違いありません。本校の生徒の様子を見ていると、努力するという土台がしっかりとできているように感じます。今後は、生徒と先生の関係がさらに良好となり「ピグマリオン効果」がより発揮されることを期待しています。そして、保護者、地域の皆さんとも手を携えて、生徒の力をさらに伸ばしていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。



(地区総合体育大会より)



(I組美術作品)

【 お知らせ 】

第4回文化発表会

今年度より分散開催となった文化発表会の第1部を7月20日に行いました。生物科学部の発表は、夏本番を迎える時期にふさわしい「セミ」をテーマにしたものでした。「セミ」の種類ごとに変わる発表者は、実に堂々とした態度で発表ができました。機材の担当者等も含め、チームとして部活動が機能しており、たいへん素晴らしかったと思います。

第2部は、10月7日(金)の前期終業式前の13時05分より、美術部、吹奏楽部の発表となります。本日、保護者向けに別紙を配付しましたので、ぜひ体育館においでください。

＜9月の主な予定＞

9月	1日(木)	かながわシェイクアウト(1分間の安全行動)
	5日(月)	2年生スマホ・ケータイ安全教室
	7日(水)	前期期末テスト[~9日]
	8日(木)	PTA運営委員会
	9日(金)	I組水泳指導(市屋内温水プール)
	12日(月)	合唱祭練習開始
	13日(火)	第2回道徳教育研修会(文教大学、赤坂雅裕教授来校)
	16日(金)	茅ヶ崎市教育委員会計画訪問
	17日(土)	土曜参観
	20日(火)	＜土曜参観代休＞
	26日(月)	小中交流会(小出小、香川小の先生方による授業参観)
	30日(金)	生徒会本部役員選挙

＜ 部活動等の主な記録 ＞

茅ヶ崎地区中学校総合体育大会

○水泳	男子100M自由形	第1位	加藤 輝一
	男子200M自由形	第1位	加藤 輝一
	女子50M自由形	第1位	高澤 千春
	女子100M平泳ぎ	第2位	高澤 千春

湘南ブロック大会(中学校総合体育大会)

○卓球部	女子団体戦	2回戦【勝】3-2	玉縄
		3回戦【負】0-3	旭が丘
		敗者復活1回戦【勝】3-2	明治
		敗者復活2回戦【負】0-3	萩園
○ソフトボール部	1回戦【勝】6-4	滝の沢	
	準決勝【勝】6-0	浜須賀	
	決勝【勝】4-3	松林→優勝(県大会へ)	
○水泳	男子200M自由形	第2位	加藤 輝一 →県大会へ
	女子50M自由形	第2位	高澤 千春 →県大会へ



県中学校総合体育大会

○ソフトボール部	2回戦	【勝】7-5	原
		準々決勝【負】2-5	万騎が原→ベスト8(敢闘賞)
○水泳	男子200M自由形	第8位	加藤 輝一

湘南吹奏楽コンクール

○吹奏楽部 「Jalan-jalan ～神々の島の幻影～」 金賞

中学生陸上競技教室

○1年	走高跳	第1位	清水 優太
	走幅跳	第1位	鈴木 蘭丸
	100mH	第3位	鈴木 輝柊
○2年	200m	第1位	北原 海咲
	100mH	第1位	三嶋 七海
	走高跳	第1位	村山 爽月
	100m	第2位	天野 暁翔
	砲丸投	第2位	秋津 優樹
○3年	400m	第1位	東 翔希
	110mH	第1位	若林 勇翔、第2位 小林 優太
	100mH	第1位	高垣 朱里
	100m	第2位	山根 綾乃
	走幅跳	第2位	滝 汐里

